

自主運行バス「神前高角線」のルート変更について

＜戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり

戦略4－1－2 地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり＞

1. ルート変更時期

平成24年3月20日(火・祝)から 春のダイヤ改正と同時実施

2. 変更の目的

乗客の利便性向上及び利用促進

3. 変更内容

神前地区まちづくり構想策定委員会の検討内容に基づき、

①生活利便施設であるイオン四日市尾平店への乗り入れ

②沿線に所在する四日市中央工業高校への乗り入れ

③延長した路線上にある菅原町バス停の新設

	変更後	変更前
距離(所要時間)	最大 11.1 km(約 34 分)	8.7 km(約 25 分)
便数	平日 7往復 土日祝日 6往復	平日・土日祝日とも 8往復

4. ルート変更で期待できる効果

①高齢者の日常の買い物など利便性の向上

②高校生など利用者層の拡充

5. 今後の予定

利便性向上及び利用促進に向け、地域・企業・行政が協働して検討する場を設ける。

6. 利用状況と地域の声

①生活利便施設への乗り入れにより、新たな利用層の発掘につながった模様。

②沿線高校の利用は、現在のところ教職員が中心。学生は、荒天時に利用。

③延長路線上の新設バス停の利用は低調。地域によるエコ・バスカードの共同購入等を通じ、いっそうの利用促進が必要。

④事業者では、バス乗客への買い物サービスなどインセンティブを検討中。交通事業者の協力により、ポイントカードへの日付押印等当日乗車の確認が可能となれば、早期実現する見込み。

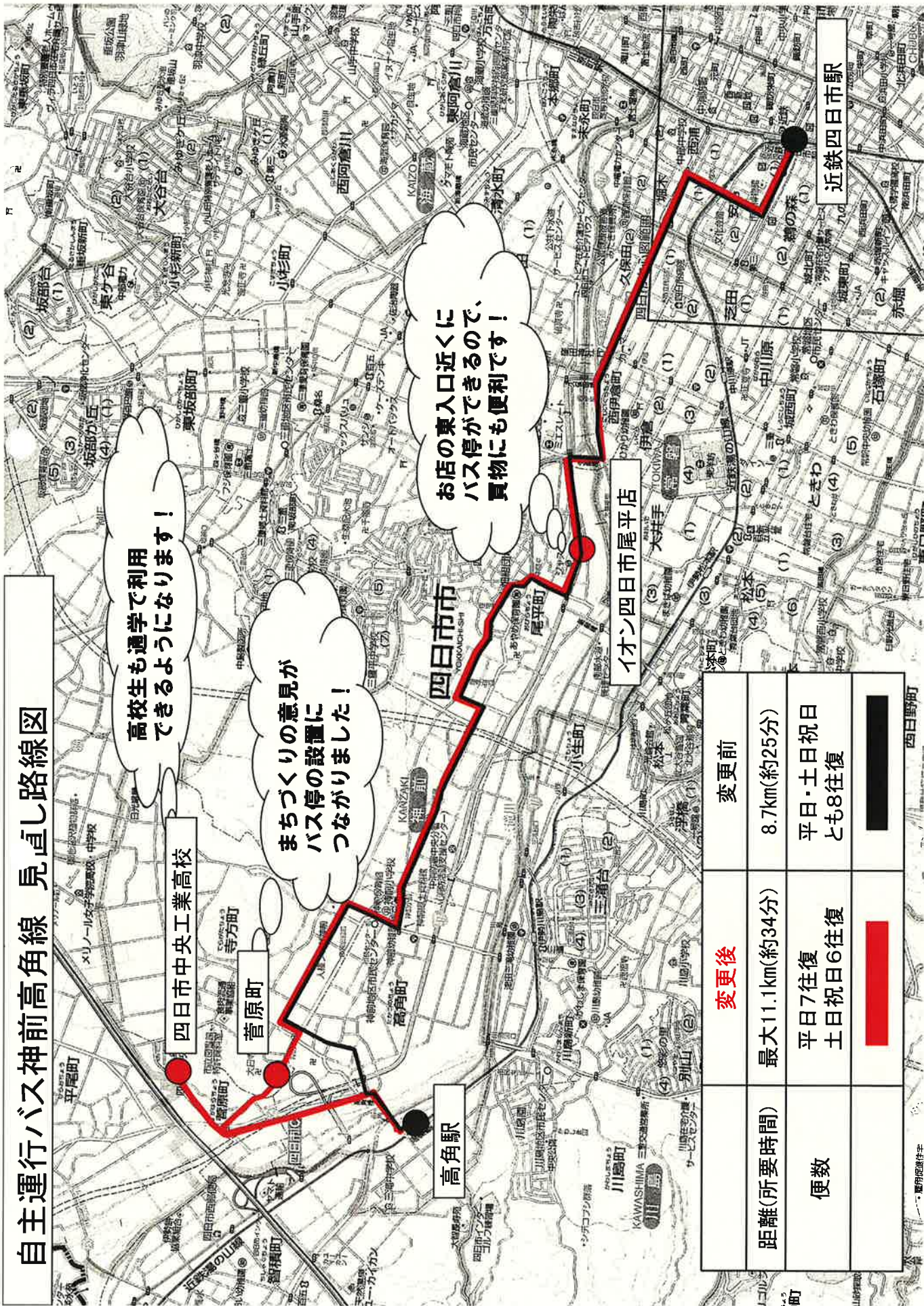


イオン四日市尾平店により設置されたバス停屋根と路面表示、いす。経費は、約 50 万円。



待望のイオン乗入れ第 1 便。お孫さんと一緒にお買い物。

自主運行バス神前高角線 見直し路線図



	変更後	変更前
距離(所要時間)	最大11.1km(約34分)	8.7km(約25分)
便数	平日7往復 土日祝日6往復	平日・土日祝日とも8往復

四日野町

四日野町